

# 水産業分野の体系図

分野の目指す姿	若者が住んで稼げる元気な漁村			
分野を代表する数値目標	<b>漁業生産額</b> (宝石サンゴを除く) <b>水産加工出荷額</b>	出発点(H25):446億円 ⇒ 現状(H28):420億円 ⇒ 4年後(H31):460億円 ⇒ 6年後(H33):476億円 ⇒ 10年後(H37):490億円 出発点(H25):173億円 ⇒ 現状(H28):199億円 ⇒ 4年後(H31):200億円 ⇒ 6年後(H33):203億円 ⇒ 10年後(H37):220億円		

戦略の柱	1 漁業生産の構造改革	2 担い手の育成・確保	3 市場対応力のある産地加工体制の確立	4 流通・販売の強化	5 活力ある漁村づくり
------	-------------	-------------	---------------------	------------	-------------

戦略の方向性	生産性の高い漁業への構造改革を進めるとともに、人工種苗量産体制の確立などにより養殖生産ビジネスの拡大を図る。また、新たな漁場の開拓に取り組む。	就業希望者の積極的な掘り起こしを行い新規就業者の確保に努めるとともに、法人等と連携し次世代を担う中核的な漁業者を計画的に育成する。	国内外の市場に対応できる産地加工体制を確立し、生産の拡大により雇用の場の創出を図る。	少量多品種の特性を活かした外商の拡大や消費地市場とのネットワークの強化を図るとともに、国外への販路を開拓することで、本県水産物の販売力の向上を図る。	漁村の資源を活用した活動を支援し、地域での暮らしを支える。
--------	---	---	--	--	-------------------------------

戦略目標	★ 鮮魚の県内市場取扱額 ・ ㉔ 85億円 ⇒ ㉑ 90億円以上 ⇒ ㉓ 92億円以上 ⇒ ㉗ 95億円以上  ★ 人工種苗の供給尾数 ・ カンパチ ㉔ 0尾 ⇒ ㉑ 50万尾 ⇒ ㉓ 120万尾 ⇒ ㉗ 300万尾 ・ クロマグロ ㉔ 0尾 ⇒ ㉑ 1万尾 ⇒ ㉓ 3万尾 ⇒ ㉗ 10万尾  ★ 新規就業者数 ・ (H24-26平均) 37名/年 ⇒ ㉑ 50名/年 ⇒ ㉓ 50名/年 ⇒ ㉗ 50名/年	★ 衛生管理の高度化に対応した加工場の割合 ㉔ 24% ⇒ ㉑ 100% ⇒ ㉓ 100% ⇒ ㉗ 100% ・ 海外HACCP対応型の加工場 ㉔ 0件 ⇒ ㉑ 3件 ⇒ ㉓ 4件 ⇒ ㉗ 5件  ★ 養殖魚の前処理加工 ・ 出荷額 ㉔ 5億円 ⇒ ㉑ 29億円 ⇒ ㉓ 32億円 ⇒ ㉗ 36億円 ・ 雇用者 ㉔ 58名 ⇒ ㉑ 120名 ⇒ ㉓ 125名 ⇒ ㉗ 130名	★ 「応援の店」 ・ 県内参画事業者の出荷額 ㉔ 1億円 ⇒ ㉑ 4億円 ⇒ ㉓ 5億円 ⇒ ㉗ 6億円  ★ 産地市場の集約化 ㉔ 33市場 ⇒ ㉑ 28市場 ⇒ ㉓ 23市場 ⇒ ㉗ 15市場  ★ 水産物の輸出 ㉔ 0.2億円 ⇒ ㉑ 4億円 ⇒ ㉓ 13億円 ⇒ ㉗ 16億円	★ 高齢者等に対応した漁港漁場づくり ㉔ 0か所 ⇒ ㉑ 5か所 ⇒ ㉓ 7か所 ⇒ ㉗ 10か所
------	---	---	--	--

取組方針・主な「具体的な取組み」	(1) 効率的な漁業生産体制への転換 ◆ <b>[新規]</b> 高知マリンイノベーションの推進による操業の効率化  ◆ カツオ漁業の経営安定対策等の強化  ◆ 法人等の生産現場への参入の促進  (2) 日本一の種苗生産・中間育成拠点の形成 ◆ 人工種苗量産体制の確立  ◆ 試験研究機能の充実・強化  ◆ 中間育成漁場の開拓  (3) 新規漁場の開拓 ◆ <b>[新規]</b> 企業誘致の促進や新たな漁法の導入による生産量の増大	(1) 担い手の育成 ◆ <b>[新規]</b> 高知県漁業就業支援センターの設置による担い手対策の抜本強化  ◆ 移住促進策と連携した就業希望者の掘り起こしや研修制度の充実  ◆ 法人等の参入による担い手育成の新たな受け皿づくり  ◆ <b>[新規]</b> 新規就業者の経営の安定化に向けた営漁指導員の配置、育成  (2) 就業時における支援 ◆ 就業時の設備投資、資金調達への支援  ◆ 新規就業者が参入しやすい環境づくり	(1) 高度加工ビジネスへのステップアップ ◆ 既存加工施設の高度化  ◆ 既存加工施設の衛生管理体制の強化  ◆ HACCPに対応した加工施設の立地促進  (2) 加工関連ビジネスの展開 ◆ 残さい加工ビジネスの再構築  ◆ 冷凍保管ビジネスの事業化  (3) 輸出の促進 ◆ <b>[拡充]</b> 水産物の輸出の本格展開  ◆ 輸出に適した加工用原魚の確保	(1) 外商ビジネスの拡大 ◆ <b>[拡充]</b> 「応援の店」や「さかな屋高知家」を拠点とした外商活動の一層の強化  ◆ 県内産地の対応力の強化  ◆ 消費地市場と連携した外商活動の展開  ◆ 販売の拡大を背景とした新たな物流システムの構築  (2) 産地市場の機能強化 ◆ 市場統合による拠点市場への水揚げの集約化  ◆ 荷捌き機能や衛生管理体制等の強化  (3) 輸出の促進【再掲】 ◆ <b>[拡充]</b> 水産物の輸出の本格展開  ◆ 輸出に適した加工用原魚の確保	(1) 高齢者や女性の活躍の場づくり ◆ 高齢者等に対応した漁場づくり  ◆ 『地域加工』の支援  (2) 交流人口の拡大 ◆ <b>[拡充]</b> 遊漁や体験漁業の振興  ◆ にぎわいのある河川づくり
------------------	---	--	--	---	--